

PRISMAprepare V6.3 動作環境



PRISMAprepare		
対応OS ※最新のMicrosoft Windows Updateを適用してください。	[32ビット]	Windows 7 SP1, (Professional, Enterprise, または Ultimate) Windows 8 / 8.1 / 8.1 Update 1, (Professional, または Enterprise) Windows Server 2008 SP2 (Standard, または Enterprise) Windows 10 (Professional, または Enterprise)
	[64ビット]	Windows 7 SP1, (Professional, Enterprise, または Ultimate) Windows 8 / 8.1 / 8.1 Update 1, (Professional, または Enterprise) Windows Server 2008 R2 SP1, (Standard, または Enterprise) Windows Server 2012 / 2012 R2 (Datacenter, Standard, Essential, または Foundation) Windows 10 (Professional, または Enterprise)
必須ソフトウェア ※同様のマニュアルPDFの閲覧にAdobe Acrobat Readerが必要です。		Microsoft .NET Framework v4.5.2 Microsoft Core XML Services (MSXML) 6.0 MMC 3.0 Print Services for Unix
CPU	必須	Intel Pentium IV 3.2 Ghz以上、または同等以上の互換MPU (AMD等)
	推奨	Intel Core i5 以上、または同等以上の互換MPU (AMD等)
メモリー	必須	2GB以上
	推奨	4GB以上 推奨インスタンス数 2GBの場合:2インスタンス / 4GBの場合:4インスタンス / 8GBの場合:8インスタンス
HDD	必須	80GB以上 (UDMA, SATAまたは SCSI U320) ※NFTSフォーマットで40GB以上の空き容量が必要
	推奨	200GB以上 (UDMA, SATAまたは SCSI U320) / RAID 0(ストライピング)構成 ※NFTSフォーマットで40GB以上の空き容量が必要 ※RAID 0構成の場合、スキャン画像処理やパフォーマンスが向上します。
光学ドライブ	必須	DVD-ROMドライブ
Network	必須	TCP/IP (IPv4 and IPv6): 100/1000 Mbit/s
モニター	必須	サイズ:19インチ以上 / 解像度:1024x768ピクセル以上、TrueColor (24/32ビット)
	推奨	サイズ:24インチワイド以上 / 解像度:1920x1200ピクセル以上、TrueColor (24/32ビット*) *Windows 7 / Windows Server 2008 インストール時は32ビットカラー必須
スキャナ	任意	TWAIN対応スキャナ ※全てのスキャナでの動作を保証するものではありません。 ※スキャナ付属のドライバを使用するため、スキャン性能はドライバの機能に依存します。
PDFファイル		PDFバージョン v1.1 - v1.7 ページ数上限:2,000ページ (画像中心) ~ 3,200ページ (文字中心) / 150ページ (スキャンファイル) ファイルサイズ上限:3.6GB ページサイズ:5.0 mm - 3000.0 mm / 0.20 inch - 118.11 inch 以内 ※ページ数とファイルサイズの上限は目安です。使用環境、データにより異なります。 ※パスワード付きPDFは非対応 ※暗号化されたPDFは非対応 ※ファイルを開く、変更、アセンプリ、印刷権限が必要 (権限が無い場合は動きません) ※ストリームコンテンツの無いページは開きません
VDP機能		取込対応ファイル形式 テキストフレーム:XLSX, XLS, CSV, ACCDB, MDB ※パスワード付きファイルは非対応 ※対応フィールド形式:Unicode, 数字, 日時, ファイル名 画像フレーム:BMP, GIF, TIF, JPEG, PNG, EPN 最大レコード数:10,000 (使用環境、データにより異なります) 対応バーコード:QRコード, PDF417, DataMatrix, Micro PDF417 ※各バーコードが定める形式に従ってファイルを作成してください。準備していない場合、正しく表示しません。
その他機能		プリフライト機能 (オプション) / オートメーション機能 (オプション)

PRISMAprepare



PRISMAprepare V6.3 対応プリンター一覧

Océ VarioPrint 6320 Ultra/6250 Ultra/6200 Ultra/6160 Ultra	imagePRESS C7011 Server A3300モデル ^{1,4,5,6}
Océ VarioPrint 6320 Ultra+/6250 Ultra+/6200 Ultra+/6160 Ultra+	imagePRESS 1135II/1125II/1110II imagePRESS Server モデル (K200) ^{2,6}
Océ VarioPrint 6330/6270/6220/6180	imagePRESS 1135III imagePRESS Server モデル (K200) ^{2,6}
varioPRINT 140 ⁹ /130 ⁹ /115 ⁹ /135/120/110	imagePRESS C850/C750/C800/C700 PRISMAsyncモデル
imagePRESS C10000VP/C8000VP PRISMAsyncモデル	imagePRESS C850/C750/C800/C700 imagePRESS Serverモデル ³ , imagePRESS C65/C60
imagePRESS C10000VP/C8000VP imagePRESS Serverモデル ^{4,6,7}	- imagePRESS Server F200 ⁹ , imagePRESS Server G100 ^{4,5,6} , imagePRESS Server H300 ^{4,6}
imagePRESS C7011VPS	imagePRESS Server G200 ^{4,5,6}

*1 LIPSプリンターモデルは非対応です。*2 LIPS/PSモデルは非対応です。*3 PSマルチキートは非対応です。*4 パーフェクトバンダーには対応していません。*5 用紙カタログのインポートが出来ません。印刷時に給紙指定が必要です。*6 用紙カタログのエクスポートが出来ません。*7 imagePRESS Server B5100/B4100は非対応です。

[PRISMAprepare V6 ソロパッケージについて]

以下のプリンターが最大1台使用可能です。また、VDP機能は付属していません。
varioPRINT 140/130/115/135/120/110, imagePRESS C850/C750/C800/C700 PRISMAsyncモデル, imagePRESS C850/C750/C800/C700 imagePRESS Serverモデル, imagePRESS C65/C60

※製品改良のため予告なく変更を行うことがあります。記載の内容は2018年7月現在のものです。●Océはオランダオセ社のオランダ及び、その他の国における登録商標です。●Canon, Canonロゴはキヤノン株式会社の登録商標です。●Microsoft, Windows, Windows 7, Windows 8, Windows 10, Windows Serverは米国Microsoft社の米国及びその他の国における登録商標です。Adobe Acrobat, Acrobat, Adobe PDF及びReaderはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国及びその他の国における登録商標です。●本カタログに記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。●一部画面は、ハモコミ画像です。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

●お求めは信用のある当社で

Home Page
オンデマンドプリンター ホームページ
canon.jp/pod-printer

[発行元] キヤノンマーケティングジャパン株式会社
プロダクションシステム企画部

[開発] Océ Technologies B.V.

Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STOWER

2018年7月現在



高品位ドキュメントを直感的な操作で効率的に生成する プリプレスソフトウェア “PRISMAprepare”

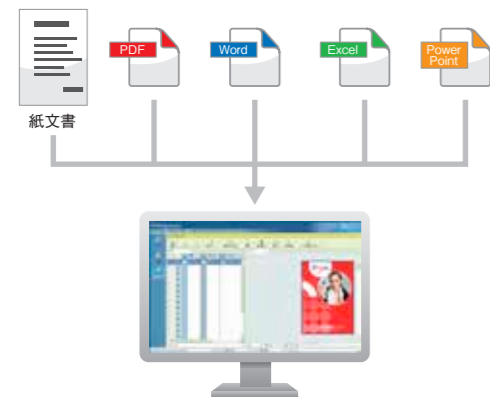
取り込みから編集・印刷・保存までのワークフローを簡単、かつ効率的に行うことができるプリプレスソフトウェア。

デジタル・紙原稿のメディアを問わず、取り込みや面付け、色調整や折り設定などの面倒な作業をすべてモニター上で直感的に操作し、プリプレスに必要な工程の効率化に貢献します。

取り込み

紙文書と電子ファイルの双方に対応

電子ファイルの取り込みはPDFとMicrosoft Office形式に対応。また、TWAIN対応のスキャナー経由で紙原稿の取り込みにも対応します。



各種ファイルの取込

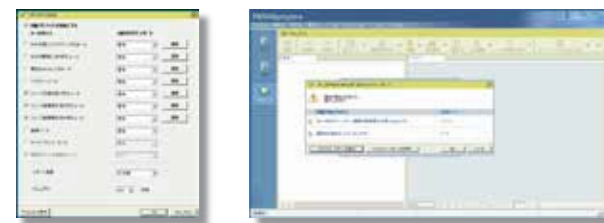
PDFに加え、Microsoft Office (Word、Excel、PowerPoint) 形式のファイル取込に対応。様々なファイル形式のデータをPRISMAprepareで一つのPDFファイルにまとめる事が出来ます。

※Microsoft Office 2010以降に対応
※Microsoft Office形式のファイル取込を行う際にはMicrosoft Officeが必要です。
※ドラッグ&ドロップによる取込は出来ません。
※PDFへの変換は、Microsoft Officeの機能を利用します。PDFへの変換が出来ない場合は、Adobe Acrobat Proの使用を推奨します。
※Office 365には対応していません。

PDF原稿のチェック機能搭載

OPTION

オプションのプリフライト機能により、原稿チェック機能を搭載。ヘアラインやイメージ解像度・圧縮率など、予め設定したルールに合わないPDFの場合に警告を表示します。



利用環境に応じた2種類のパッケージを準備

New

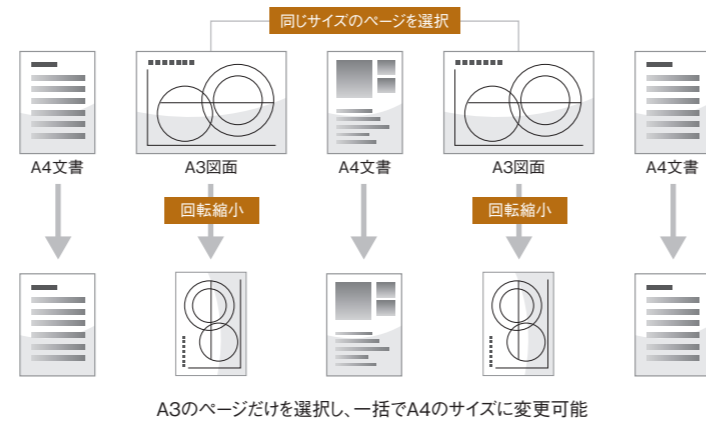
通常版に加え、対応プリンターと台数、バリエابل(VDP)機能を省いたパッケージを新たに追加しました。まずプリンター1台から始めたい場合や、プリプレス作業を複数で行いたい場合の初期投資を抑えます。

※対応プリンター、利用可能台数は最終頁に記載の通りです。

編集

多彩なページ選択パターンによる効率的な編集作業

A4文書とA3図面といった複数のサイズが混在している場合に「同じサイズのページ」や「同じメディアのページ」等の属性でページ選択が可能です。また、ページ番号を指定して選択することもできます。ページ数の多い文書の一部を効率的に編集したい時に便利な機能です。



ミラーリングとスケールによる高精度な位置合わせ

ミラーリング重ね表示により、表と裏のページを重ねて表示することが可能です。ミラーリング重ね表示をしながらページ位置の調整を行えますので、表裏の見当合わせ時に効率的かつより正確な位置調整ができます。また、スケールに位置合わせ時の基準となるガイドを追加可能です。



ヘッダー/フッター編集機能

ヘッダー/フッターにファイル名やセッション名、日時、ページ番号の入力が可能です。

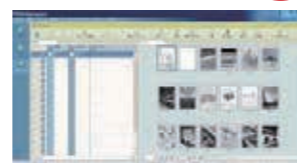
ドキュメントの編集

PDF内のテキスト修正と画像のコピー・切り貼り機能により、入稿した原稿を微修正したい場合に前工程に戻る事なく編集が可能です。* ※画像の拡大・縮小はできません。

サムネイル表示

New

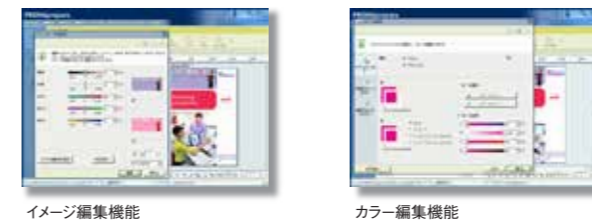
複数のページを縮小して表示するサムネイル表示を搭載しました。一覧表示から作業したいページを探ることが出来るようになり、取扱説明書や教材などページ数の多い文書を編集する時の作業効率が向上します。



カラー調整機能を搭載

イメージ編集機能で、ページ内のイメージの輝度や彩度、色調整が行えます。また、カラー編集機能でページ内のテキストやグラフィックの色変更が可能。DTPアプリケーションを使わずにスポットカラーへの変更などの最終調整を行うことができます。

※スキャンしたページのカラー編集はできません。



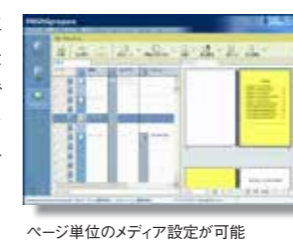
断ち切りタブの作成

断ち切りタブ(みみ)をプレビューで確認しながら簡単に作成できます。断ち切りタブは表面・裏面両方に作成可能です。タブに記入するテキストは、直接入力のほかセッション名やブックマーク、テキストファイルからのインポートが行えます。



統一されたメディア管理による効率的な出力

章ごとにカラーページのトビラを差し込む、表紙に厚紙設定を行う等の設定が可能です。設定されたメディア情報は、PDFファイル内に保存されますので再印刷を手間なく行えます。また、プリンターのメディア情報をインポートして統一されたメディア管理を行う事により、印刷フローの効率化に貢献します。



スキャンデータの修正機能

プレビューを確認しながらスキャンデータのごみ取りや、傾き補正、指定範囲の消去が可能です。スキャンデータに残っているスタイプル跡やパンチ穴を除去することができます。

オートメーション機能

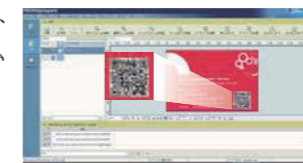
OPTION

同じレイアウトが必要なドキュメントを設定する時は、予め設定したホットフォルダにPDFファイルを投入すると自動処理が可能です。設定は定義済み、もしくはPrepare上で作成したテンプレートに従って処理されます。取扱説明書など予め決められた体裁に従って大量のファイルを設定する場面で作業の効率化を実現します。

バリエابلデータの出力

New

VDPワークスペースで可変データを含むドキュメントの印刷ができます。従来のテキストや画像フレームに加え、新たにバーコードフレームに対応しました。



印刷/保存

PDFによる一元管理が可能

編集したデータは、PDF形式で保存します。Adobe Readerで原稿位置の調整やヘッダー・フッター追加などの編集結果を確認可能。また、印刷体裁等の設定情報(ジョブチケット)はPDF内に保存されるため、再印刷するときはPRISMAprepare上でPDFを開いて印刷するだけで再設定の手間無く出力できます。



豊富な丁合設定と用紙プレビュー

二丁付けや四つ折り、八つ折りなど、複数の丁合パターンが選択可能。また、用紙プレビュー上で面付けイメージを確認することもできます。



カラー・モノクロ混在文書を効率的に印刷

文書中のカラーページだけをimagePRESS C10000VP等に振り分けて出力可能。出力されたカラーページをOcé VarioPrint 6330シリーズの給紙デッキにセットし、印刷メニュー上で「結合」を選択して印刷すると、カラーページを自動的に丁合しながらモノクロページを印刷します。imagePRESSとの連携により、カラー混在の文書でもOcé VarioPrint 6330シリーズの高い生産性を活用できます。

